

高齢者雇用 推進セミナー

参加
無料

生涯現役社会に向け企業活力の向上につながる
「高齢社員の戦力化とモチベーションアップの施策」

労働力確保が厳しさを増す中、政府も70歳までの就業機会の確保を努力義務と規定し、高齢者の就業促進を図ることを求めています。そのため、企業においては働く意欲のある高齢者がその能力を十分に発揮し、長く働き続けられる制度や環境を整備することが、ますます重要になって参りました。本セミナーでは、生涯現役社会に向け企業活力の向上につながる「高齢社員の戦力化とモチベーションアップの施策」をテーマとして、高齢者のモチベーションの維持・向上を図り企業の活力と生産性を高める方策について一緒に考えてまいります。



日時

2025年10月23日 木 (開場 13:00)
13:30 ▶ 16:00

場所

岡谷鋼機名古屋公会堂4階ホール
(鶴舞公園内)

定員

会場200名(事前申込制で先着順)

スケジュール / 講演者紹介

01

ご挨拶

愛知労働局職業安定部長 林幹雄

02

基調講演 高齢期における家計と仕事の実態

～ 高齢従業員の成果を引き出すためには何が必要か ～

株式会社リクルート

リクルートワークス研究所研究員 坂本貴志 氏

03

事例発表① 雇用上限年齢の撤廃について

中外製薬株式会社

人事部人事推進グループマネジャー 時田祐輔 氏

04

事例発表② 社員への期待を含め、定年を廃止し 60歳以上の処遇を見直しました

トヨセット株式会社

代表取締役社長 川原田 淳 氏

05

パネルディスカッション

坂本貴志 氏、事例発表企業2社

06

助成金のご案内

高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部

高齢・障害者業務課



リクルートワークス研究所
坂本 貴志 氏

主な著書：

『ほんとうの日本経済』(2024年)

『ほんとうの定年後』(2022年)

『統計で考える働き方の未来』

(2020年)

マクロ経済や労働経済、財政・社会保障を専門とするエコノミスト。官庁(厚労省 他)と民間(三菱総研 他)で培った視点を活かし、社会に響く提言に繋がる研究に従事。特に高齢者の就労や定年後の働き方に関する分析に力を入れており、「月10万円の小さな仕事」が定年後の生活を支える鍵と提唱。



中外製薬株式会社
時田 祐輔 氏

事業：医薬品製造販売

従業員数：7,778名

所在地：東京都中央区

1925年創業。独自の技術とサイエンスを強みとする研究開発型の製薬企業。ロシ社との戦略的アライアンスのもと世界のヘルスケア産業のトップイノベーターを目指し、革新的な医薬品とサービスを継続的に患者さんへ提供しイノベーションの継続的な創出に注力。愛知県下の医療機関とも医療連携を推進している。



トヨセット株式会社
川原田 淳 氏

事業：オフィス家具の

企画製造販売

従業員数：172名

所在地：名古屋市熱田区

トヨタミッドグループの中核企業。
社是：「正しいことをしよう、世のため、人のため」
環境への貢献：製品ライフサイクルを通じたCO2削減、
環境配慮型製品の開発
環境課題：SDGs・サーキュラーエコノミーの推進
設計思想：簡素にして機能本位であること